

## 伊方町・瀬戸町

### 新しいまちづくりに関する町民意向調査

#### ～ 調査ご協力をお願い～

皆様には、日頃から町政に対し、格別のご協力を頂き厚くお礼申し上げます。

伊方町・瀬戸町の両町はこれまで、「笑顔があふれるまちづくり」、「あしたに勇氣と希望の風がふくまちづくり」をそれぞれ進めてきました。

21世紀を迎えて、歴史的にも文化的にもつながりの深い両町の将来の発展と、地方分権時代に即した新しい行政運営をめざして、法定合併協議会を設立して2町合併に向けた協議を始めました。

本調査は、両町の全世帯の皆様から、地域の魅力や新しいまちづくりに対する要望、新町建設に関する意見などをうかがい、皆様の意向を新しいまちづくりの青写真となる「新町建設計画」に反映させるために実施するものです。

これから、平成16年10月1日までの合併を目標に、町民の皆様と一緒に、お互いの特性を生かした“キラリと光る”まちづくりをめざしていこうと考えています。

ただし、皆様からのご回答はすべて統計的に処理しますので、ご迷惑をおかけすることは絶対にありません。お忙しいところ大変恐縮ですが、本調査の目的をご理解のうえ、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成15年1月  
伊方町・瀬戸町合併協議会

#### <ご記入にあたってのお願い>

1. 回答は世帯のうち、18歳以上の方がご記入ください。また、回答は無記名でお願いします。
2. 設問によって、(どちらかに ) (あてはまるものすべてに ) など、それぞれ指定されていますので、ご注意ください。  
印は、番号を囲むように濃くつけてください。(例. .)
3. ご記入いただいた調査票は、**平成15年2月14日(金)**までに同封の返信用封筒に入れて返送してください。(切手は不要です。)

この調査票に関するご質問などは、下記にお問い合わせください。

伊方町・瀬戸町合併協議会事務局 TEL 0894-38-2670 FAX 0894-38-2669

E - m a i l is@ikata-setogappei.jp



お住まいの町の現状についておたずねします

問2 お住まいの町の環境をどう思いますか。それぞれの項目について、あてはまる番号1つに 印をつけてください。

項 目	満足	やや満足	普通	やや不満	不満
自然環境の豊かさ	1	2	3	4	5
火災や災害からの安全性	1	2	3	4	5
道路の整備状況	1	2	3	4	5
交通機関の便利さ	1	2	3	4	5
騒音・振動・悪臭等の環境	1	2	3	4	5
ごみの収集・処理の状況	1	2	3	4	5
下水・排水の処理状況	1	2	3	4	5
水道の整備状況	1	2	3	4	5
公園・緑地・広場の整備状況	1	2	3	4	5
スポーツ活動や施設整備の状況	1	2	3	4	5
生涯学習活動、芸術・文化活動	1	2	3	4	5
子どもの教育環境	1	2	3	4	5
国内外との交流活動	1	2	3	4	5
男女平等意識や女性の社会参画	1	2	3	4	5
保健・医療サービスや施設整備	1	2	3	4	5
福祉サービスや施設整備の状況	1	2	3	4	5
働きがいのある職場	1	2	3	4	5
日常の買物の便利さ	1	2	3	4	5
人情味や地域の連帯感	1	2	3	4	5
行政情報や行事情報の提供状況	1	2	3	4	5

新しいまちづくりについて、おたずねします。

問3 あなたは、どのような視点から新しいまちづくりを進めていくべきだと考えますか。最も優先する視点を“1”とし、優先する順に1~5までの番号を記入して下さい。

視 点	優先順位
快適で住みよい郷土形成をめざし、土地利用・道路・防災・環境衛生・自然保全などに力点を置いた、 <b>自然環境を重視するまちづくり</b>	
魅力と活力ある産業形成をめざし、産業振興・定住対策・経済発展に力点を置いた、 <b>産業振興を重視するまちづくり</b>	
やすらぎの中に生きがいのある暮らしをめざし、保健・医療・福祉に力点を置いた、 <b>健康・福祉を重視するまちづくり</b>	
心豊かな人材育成をめざし、学校教育、生涯学習、芸術・文化振興、国際交流に力点を置いた、 <b>教育・文化を重視するまちづくり</b>	
町民、地域、行政が一体となった“協働”をめざし、町民参加・情報公開などを推進する、 <b>住民自治を重視するまちづくり</b>	

問4 あなたは、伊方町・瀬戸町が合併するにあたって、どのような分野に期待しますか。それぞれの項目について、あてはまる番号1つに 印をつけてください。

項 目	期待している	どちらともいえない	期待していない
地域の特性・資源を生かした、魅力あるまちづくりへの取り組み	1	2	3
広域的な視点からの道路や施設整備など、効果的な事業の実施	1	2	3
まちのイメージ向上による若者の定住化促進	1	2	3
利用できる施設の増加や連携の強化による、保健・医療・福祉環境の充実	1	2	3
施設の増加や交流機会の拡大などによる、スポーツ・文化・生涯学習活動、住民活動の活性化	1	2	3
農・漁・商業、観光の振興、企業誘致など、産業の活性化	1	2	3
行政基盤の強化による、大規模事業などの推進	1	2	3
町民に開かれた行政運営の推進	1	2	3
行政組織や事業の統合などによる、行政の効率化や経費の節減	1	2	3

問5 あなたは、これからのまちづくりや地域づくりに参加したいと思いますか。それぞれの項目について、あてはまる番号1つに 印をつけてください

項 目	参加していきたい	どちらともいえない	参加したくない
行政運営に関する事(計画策定、まちづくり委員会など)	1	2	3
地域づくり活動に関する事(地域行事、地域運営など)	1	2	3
ボランティア活動に関する事(福祉・公民館ボランティアなど)	1	2	3

問6 あなたは、伊方町・瀬戸町が合併するにあたって、どのようなことが心配ですか。それぞれの項目について、あてはまる番号1つに 印をつけてください。

項 目	心配している	どちらともいえない	心配していない
伝統や文化など、地域の個性や特徴が失われる	1	2	3
公共投資が分散され、効果的な事業ができなくなる	1	2	3
郷土愛や地元意識が薄れ、町からでていく人が増える	1	2	3
きめ細かな行政サービスが難しくなる	1	2	3
公共料金など、住民負担が増大する	1	2	3
中心部と周辺地域との格差が生じる	1	2	3
役場への距離が遠くなり、不便になる	1	2	3
住民の意見が行政に反映しにくくなる	1	2	3

問7 あなたは、伊方町・瀬戸町が合併することによって、暮らしやすいまちになると思いますか。(1つに 印)

1. とても暮らしやすくなると思う
2. どちらかという暮らしやすくなると思う
3. かわらないと思う
4. あまり暮らしやすくないと思う

問8 合併によって中心部だけが良くなり、周辺部は取り残されるという懸念があると一般的にはいわれますが、両町の合併でそのような不安があるとしたら、どのような方法で地域格差を是正したら良いですか。自由に書いてください。


問9 あなたが感じる伊方町・瀬戸町という地域の魅力や自慢できるものを自由に書いてください。また、新しいまちのキャッチフレーズや「こんなまちにしたい」ということを自由に書いてください。

まちの魅力・自慢
新しいまちのキャッチフレーズ・「こんなまちにしたい」

